



スキルアップは就職への近道！！

訓練番号(5-07-43-002-05-0010)

訓練実施機関【職業訓練法人 熊本市職業訓練センター】

受講料無料

※テキスト代などは自己負担です。



【実践コース】6月開講

《求職者支援訓練コース案内》

【求職者支援制度のご案内】

ケアスタッフ実務者研修科

介護・福祉分野を基本から丁寧に学びたい方！
実務者研修の資格取得は福祉の分野で働く上で**大きな一歩**となります。
この機会に是非**チャレンジ**してみませんか？



経験豊かな講師陣が
丁寧に指導
実技演習で働く
イメージを持てる
介護実習で現場の
仕事を体験

- 介護職員に必要な知識・技能を基礎から習得します
- 介護分野の就職に役立つ資格を取得します
- 無料職業紹介で就職をサポートします

○新型コロナウイルス感染症等の防止対策に取り組んでいます。

「手洗いの徹底」「こまめな換気」「入ロ・各教室に消毒液設置」「マスクの着用（個人の判断になります）」

◆申し込みまでにハローワークで職業相談を必ず受けて下さい◆

| | | | |
|------|---|-----------|---|
| 期 間 | 令和7年6月24日～令和7年12月23日 | 時 間 | 9:00～15:50 |
| 目 標 | 介護職の仕事に就くため、介護福祉の基礎知識・技能を身に付け、介護職の就職に必要な介護福祉士実務者研修課程を修了できる。またパソコンを使用した文書作成やコミュニケーションの知識・技術を身に付けることで、より広い福祉分野の就職活動ができるようになる。 | 定 員 | 15名 <small>土・日・祝日の訓練の有無</small> <small>お盆 8/13、14、15 訓練実施</small> |
| 概 要 | 福祉分野におけるコミュニケーション力、表計算ソフトの使用方法及び、介護福祉職員として働くための知識・技能を身に付ける。 【12月23日の訓練時間は9:00～14:50】 | 受講対象者の条件 | なし |
| 資 格 | 介護福祉士実務者研修課程修了 (規定のカリキュラム修了後、取得可) | 想定する職業・職種 | 介護福祉職員 |
| 負担費用 | <受講者全員にかかる費用および準備いただくもの> テキスト代: 15,180円(税込み) 企業実習の為の健康診断料・交通費が別途発生します。 ※金額はすべて税込(令和7年1月現在) | | |
| 募集期間 | 令和7年5月7日～令和7年6月3日 | | ※受講申込者が定員の半数に満たない場合、訓練が中止となることがあります。 |
| 実施施設 | 職業訓練法人 熊本市職業訓練センター 〒860-0072熊本県熊本市西区花園7丁目19-10 TEL 096-325-6947 FAX 096-325-9503 | 問合せ担当者 | 角(つの)・長野 |

* 選考日・カリキュラム等は裏面にあります。

| | | | |
|--------|---|---|-------|
| 学科 | 就職支援 | 求人情報の見方、履歴書(職務経歴書)の作成支援、ジョブカードの作成支援、面接指導 | 18 時間 |
| | 安全衛生 | 事故防止のための心身の健康管理及び自己管理、危険を誘発する要因の除去の必要性 | 3 時間 |
| | 人間の尊厳と自立 | 人間の尊厳と自立 | 9 時間 |
| | 社会の理解 I | 介護保険制度 | 7 時間 |
| | 社会の理解 II | 生活と福祉、各国の介護と福祉の制度、障害者自立支援制度、介護実践に関連する諸制度 | 32 時間 |
| | 介護の基本 I | 介護福祉士制度、尊厳の保持・自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理 | 11 時間 |
| | 介護の基本 II | 介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職員の健康管理と労働法規 | 22 時間 |
| | コミュニケーション技術 | コミュニケーションの基本的理解、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション | 24 時間 |
| | 介護過程 I | 介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ | 23 時間 |
| | 発達と老化の理解 I | 老化に伴うところからからだの変化 | 13 時間 |
| | 発達と老化の理解 II | 老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点 | 23 時間 |
| | 認知症の理解 I | 認知症ケアの理念、認知症による生活障害・心理・行動の特徴と支援の基本 | 13 時間 |
| | 認知症の理解 II | 医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際 | 23 時間 |
| | 障害の理解 I | 障害者福祉の理念 | 13 時間 |
| | 障害の理解 II | 医学的側面からみた障害の理解、障害(児)者への支援の実際 | 23 時間 |
| | ところからからだのしくみ I | 介護に関連した身体の仕組みの基礎的な理解(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔) | 24 時間 |
| | 実習の事前知識 | 実習前の心構えとコミュニケーション、実習目標の理解と実習先注意事項のまとめ | 3 時間 |
| 実技 | 生活支援技術 I | 生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本、環境整備・福祉用具活用等の視点 | 21 時間 |
| | 生活支援技術 II | 介護技術の展開(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔)、ターミナルケア | 30 時間 |
| | 介護過程 II | 事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察 | 25 時間 |
| | 介護過程 III | 介護過程の展開の実際、介護技術の評価 | 45 時間 |
| | ところからからだのしくみ II | 人間の心理、人体の構造と機能、高齢者に多い病気とからだのしくみ、介護連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔)、ターミナルケア | 60 時間 |
| | 医療的ケア | 医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、経管栄養(基礎的知識・実施手順)、喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 | 66 時間 |
| | パソコン演習 | パソコン操作とワープロ・表計算ソフトの操作排泄管理表・バイタル表・介護記録等の作成実践(使用ソフト:ワード・エクセル) | 39 時間 |
| 企業実習 | 実施しない <input type="checkbox"/> 実施する <input checked="" type="checkbox"/> | 64 時間 | |
| 訓練時間合計 | 634時間 | 学科 284時間 実技 286時間 企業実習 64時間 職場見学等 0時間 | |

無料駐車場あり！〈105台収容〉

■ 緑に囲まれた静かな環境で訓練ができます ■

介護職員を目指す！

福祉分野の学びは、生活の学びであり、生きることへの学びでもあります。一人ひとりが自分の存在の必要性と与えられた可能性に気づき、「できない事」「やらない事」ではなく、「できる事」「やらなければならない事」を一緒に学びたいと思います。

黄色の看板が目印！

→ 印はセンター道案内看板設置位置
★ 印は電柱広告設置位置(案内矢印あり)

- 選考日時
- 選考結果通知日
- 選考実施場所

令和7年6月6日
AM9:00~

令和7年6月11日

職業訓練法人 熊本市職業訓練センター
〒860-0072熊本県熊本市西区花園7丁目19-10
TEL 096-325-6947 FAX 096-325-9503

- 選考方法
- 持参する物
- 駐車場

学びの環境づくり!

自主学習時間は無料でパソコン教室をご利用いただけます。